



遠大勵志



音楽部第29回 定期演奏会

昨日、22日(日)日本現代詩歌文学館講堂において、第29回目の音楽部定期演奏会が行われました。私も会場へ足を運び、ステージを楽しませてもらいました。

第1部は、本校の校歌と全日本合唱コンクールで演奏する課題曲と自由曲の演奏でした。表現力の求められる難しい曲でしたが、一所懸命に歌う姿が印象に残りました。

第2部【時が伝える音】は、「花」「大きな古時計」「みかんの花咲く丘」「しゃぼん玉」「ぜんぶ」の5曲。情景が見えるような思いのこもった歌声に引き込まれました。人数は7人と少ないものの、部員一人一人の歌が大好きだという思いはよく伝わってきました。

第3部【時代の風音】は、「銀河鉄道999」(元気のいいステップが素敵でした)、ピンクレディーの「ペッパー

警部」とキャンティーズの「暑中お見舞い申し上げます」の2曲は、私が高校生の頃一世を風靡した曲で、振り付けもあり、思わず懐かしい時代にタイムスリップさせられました。そして、「赤いスイートピー」「未来予想図II」「ふるさと」と続き、OB

2人が参加して歌ってくれた「坂道のうた」。この歌は初めて聴きましたが、とてもいい曲でした。こ

の曲は、作詞家の覚和歌子さんが、東日本大震災で被災した地域の人から話を聞いて「津波が来たら高いところへ逃げなさい」という大切な教えを100年後に語り継ぐために作詞、千住明さんが作曲した曲と聞きました。とても心に残る素敵な曲でした。さらに「春の歌」「RAIN」「ビビティ・バビティ・プー」「美女と野獣」「This Love」。アンコールの曲は、「WINDING ROAD」。約2時間、21曲のステージでした。

歌詞を覚えるのも大変だったでしょうし、それに振り付けも。生徒の皆さんは本当にお疲れ様でした。山崎先生と眞下先生も有り難うございました。また、第3部12曲のすべてを伴奏いただいた佐々木ゆみ先生にもお礼を申し上げます。

とても素敵な手作り感いっぱい
の温かい演奏会をありがとうございました。



7/20きたかみ世界塾 取り組み(2年生)



みんなで協力して調べ学習に取り組み、きたかみと世界の両方に目を向けています。



「世界は今 県人レポート」

ニカラグア派遣

「平 洋輔(72回生)さん」

平洋輔さん(黒沢尻北高、全日本ウインタースポーツ専門学校(新潟県妙高市)卒)。03年北上地区消防組合入り。16年10月、国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊としてニカラグアに派遣(現職参加)。職種は防災・災害対策。36歳。北上市出身。

先日、ニカラグア人の友人が経営している宿泊施設に招待された。涼しい風が吹いていて、普段暑い地域で生活している私にとって心地よい場所だった。宿泊



施設のキャッチフレーズは「インターネットはありませんが素晴らしい時間が流れています」という少し風変わりなもの。ここでは森林の散策、ヨガ、乗馬などの自然アクティビティと、小さな畑で収穫された香りのいいハーブや有機野菜を使った素朴な料理を楽しむ。インターネットもなく、交通の便も悪いのだが、欧米からの客足が好調らしい。人の集まる場所には何らかの魅力があるのだ。

友人は27歳の元ジャーナリストで、現在は宿泊施設の経営をしながら写真家として活動している。ニカラグアの歴史や文化に非常に詳しく、歴史を語り始めたら止まらない面白い男だ。



今回は、ロープワークの指導と新しいアクティビティのための現地調査を補助してほしいという依頼を受けた。深さ約70mの渓谷の間

にケーブルを張り、そこにハンモックを数個つるして景色を楽しんでもらうものらしい。数年前、米国で約120mの高所にクモの巣状のハンモックが張られ話題になった。ハンモックの扱いに慣れているニカラグア人でもこの規模になると勝手が違うようで、一日中山を歩き回り日没直前によくケーブルを張るための鉄塔の位置が決まった。これまでニカラグアになかったものを取り入れていくことが必要だと話す彼の表情は真剣だった。

今や開発途上国と呼ばれるニカラグアを含む中米諸国のインターネットの普及はすさまじく、公園には公衆無線 LAN が設置され、100ドル以下でスマートフォンが売られ、へき地にも基地局が建ち、多くの人々が簡単に、あらゆる情報を手に入れられる時代となった。情報収集における先進国と開発途上国の差はないのではないだろうか。

情報が大量にあふれ、瞬く間に最新が最新でなくなってしまう今、歴史や伝統といった祖先伝来の文化を学び、守ることがどれだけ素晴らしく重要なことなのか、インターネットの網の外で暮らした数日の時間が気づかせてくれた。

賞状伝達式行われる

前期、実に多方面で多くのみなさんが頑張ってくれました。素晴らしい活躍です！

【陸上競技】 = 代表 高橋聡平(3 - 2)

●70回岩手県高等学校総合体育大会陸上競技
1位~3位・延べ20人

●成30年度東北高等学校選手権大会陸上競技
2位~4位・延べ5人

【水泳】 = 代表 菊池紗矢香(2 - 6)

●70回岩手県高等学校総合体育大会水泳競技2位・1人

【ソフトテニス男子】 = 代表 青木紫朗(3 - 5)

●70回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技
団体第3位・8人

【ソフトテニス女子】 = 代表 伊勢田梨歌(3 - 2)

●70回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技
団体準優勝・8人、個人戦第3位・2人

【ラグビー】 = 代表 鈴木玲央(3 - 1)

●70回岩手県高等学校総合体育大会ラグビーフットボール競技 A ブロック・第2位

【書道】 = 代表 高屋敷玲奈(3 - 4)

●第16回岩手県高等学校書道作品コンクール奨励賞1人

●第14回岩手日報高校書展 日報大賞・1人、入選・5人

【写真】 = 代表 齊藤愛琉(2 - 2)

●第24回岩手日報高校生フォトコンテスト・1席、2席

●きもの姿フォトコンテスト・1人

【放送】 = 代表 豊泉花(2 - 2)

●第18回東北アナウンス朗読コンテスト
朗読部門優秀賞、優良賞 アナウンス部門優良賞

●第41回岩手県高等学校総合文化祭放送部門兼第65回
NHK 杯全国高校放送コンテスト岩手県大会
アナウンス部門優良賞 朗読部門最優秀賞、優秀賞
制作テレビドラマ部門優秀賞